

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第4区分
 【発行日】平成17年11月4日(2005.11.4)

【公開番号】特開2001-88213(P2001-88213A)

【公開日】平成13年4月3日(2001.4.3)

【出願番号】特願平11-267347

【国際特許分類第7版】

B 2 9 C 55/28

C 0 8 J 5/18

C 0 8 L 67/03

// B 2 9 K 67:00

B 2 9 L 7:00

【F I】

B 2 9 C 55/28

C 0 8 J 5/18 C F D

C 0 8 L 67/03

B 2 9 K 67:00

B 2 9 L 7:00

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月9日(2005.8.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0030】

比較例1

実施例1において、フロストライン上のバブルの直径がアウターリップの直径に対して4.72倍、同バブルの厚みがインナーリップとアウターリップの間隙に対して $\frac{1}{1.0}$ になるように設定した以外は同様にしてインフレーション成形を行い、厚み50 μm のフィルムを成形した。得られたフィルムについて膜厚斑(%)を求め、それを表6に示す。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

実施例1において、フロストライン上のバブルの直径がアウターリップの直径に対して5.73倍、同バブルの厚みがインナーリップとアウターリップの間隙に対して $\frac{1}{2.0}$ になるように設定した以外は同様にしてインフレーション成形を行い、厚み25 μm のフィルムを成形した。得られたフィルムについて膜厚斑(%)を求め、それを表6に示す。